

(別記第16号様式)

在留届

在外公館
受付日付

西暦 年 月 日

氏名	ローマ字 (旅券記載どおり)	(Surname)	(Given name)	生年月日	
	漢字	(姓)	(名)	西暦	年 月 日生
本籍				(*)	(*)
職業	1. 民間企業関係者 2. 報道関係者 3. 自由業及び専門的職業関係者 4. 留学生・研究者・教師 5. 政府関係機関職員 6. その他 ()			1. 男 2. 女	1. 長期滞在 2. 永住
旅券	旅券番号	発行年月日		有効期間満了日	
到着日	西暦 年 月 日		滞在予定	西暦 年 月 頃まで	
在留地の住所 又は居所	住所又は居所			TEL	
	携帯電話			FAX	
				Email	
在留地の緊急連絡先 (注意事項5.参照)	氏名又は会社等所属先名			本人との関係	
	住所			TEL	
	TEL			FAX	
日本国内の連絡先	氏名			本人との関係	
	住所			TEL	
日本国内の所属先	会社等所属先名			TEL	

同居家族 (注意事項6参照)

続柄	氏	ローマ字 (旅券記載どおり)	(Surname)	(Given name)	生年月日	
	名	漢字	(姓)	(名)	西暦	年 月 日生
旅券	旅券番号	発行年月日		有効期間満了日		
到着日	西暦 年 月 日		滞在予定	西暦 年 月 頃まで		
続柄	氏	ローマ字 (旅券記載どおり)	(Surname)	(Given name)	生年月日	
	名	漢字	(姓)	(名)	西暦	年 月 日生
旅券	旅券番号	発行年月日		有効期間満了日		
到着日	西暦 年 月 日		滞在予定	西暦 年 月 頃まで		
続柄	氏	ローマ字 (旅券記載どおり)	(Surname)	(Given name)	生年月日	
	名	漢字	(姓)	(名)	西暦	年 月 日生
旅券	旅券番号	発行年月日		有効期間満了日		
到着日	西暦 年 月 日		滞在予定	西暦 年 月 頃まで		

用紙の大きさはA4

上記のとおり届出ます。

在

大使 総領事 殿

届出人署名

注意事項

1. 外国に住所又は居所を定めて3月以上滞在する予定の方は、旅券法第16条の規定により在留届の届出義務がありますので、到着後遅滞なく、滞在する国又は地域の日本大使館又は総領事館 (以下「在外公館」という。) の窓口にてこの在留届を届け出て下さい (なお、届け出るべき在外公館が不明の場合等には、最寄りの在外公館に照会して下さい。また、届出は郵送又はFAXによって行っても差し支えありません。)
2. この届出は、緊急事態等の発生の場合に在外公館からの連絡や保護を受けるのに必要です。
3. 住所、居所、その他の届出事項に変更が生じたとき又は在留地を去る (一時的な旅行を除く。) ときは、必ずその旨を届け出て下さい。
4. ローマ字による氏名表記は、旅券に記載されているとおりに記入して下さい。
5. 漢字による氏名は、戸籍に記載されているとおりの氏名を記入して下さい。国際結婚により氏を変更した方は、旧姓も併せて記入して下さい。
6. 企業又は何らかの組織に所属している場合には、「在留地の緊急連絡先」の欄には、所属している企業又は組織の連絡先を記入して下さい。なお、右企業等に夜間又は休日等連絡ができない場合は、友人、家主等連絡可能な方としても差し支えありません (ただし、この場合には、企業又は組織名と電話番号を括弧書きで併記して下さい)。
7. 同居家族のうちで、「本籍」、「日本国内の連絡先」が異なる方又は職業を別に有している方がいる場合には、この在留届はできるだけ各人毎に提出して下さい。また、同居家族が書き切れないときは、裏面の「在外公館記載欄」を適宜利用して下さい。
8. 「(*)」印の箇所は、該当事項を○で囲んで下さい。

在留届の記入例とご注意

旅券記載どおり記入してください。

(別記第16号様式)

在留届

在外公館
受付日付

氏名を戸籍記載どおり記入してください。

本籍を戸籍どおり記入してください。

在留地に到着した日付を記入してください。

在留地の住所又は居所を記入してください。

在留地で所属している企業又は組織の連絡先を記入してください。

同居家族欄には、海外に同伴し同居する家族について記入してください。

氏名	ローマ字 (旅券記載どおり)	(Surname) GAIMU	(Given name) ICHIRO	生年月日 西暦 1955年 5月 1日生
名漢字		(姓) 外務	(名) 一郎	(*) ①男 ②女 ③長期滞在 ④永住
本籍		東京都千代田区霞が関二丁目一番		
(*) 職業		①民間企業関係者 ②報道関係者 ③自由業及び専門的職業関係者 ④留学生・研究者・教師 ⑤政府関係機関職員 ⑥その他		
旅券	旅券番号	発行年月日	有効期間満了日	
	TQ1234567	西暦 1997年 6月 9日	西暦 2007年 6月 9日	
到着日	西暦 1998年 5月 1日	滞在予定	西暦 2003年 5月頃まで	
在留地の住所又は居所	住所又は居所 299 Park Avenue, New York, N.Y. 10171, U.S.A. TEL (213) ΔΔΔ-XXXX			
在留地の緊急連絡先	氏名又は会社等所属先 ΔΔ商事 U.S.A. 本人の関係 勤務先 住所 500 Park Avenue, New York, N.Y. 10071, U.S.A. TEL (213) ΔΔΔ-XXXX FAX (213) ΔΔΔ-XXXX Email			
日本国内の連絡先	氏名 外務太郎 本人の関係 父 TEL (03) ΔΔΔΔ-XXXX 住所 東京都港区虎ノ門2丁目1番			
日本国内の所属先	会社等所属先 ΔΔ商事株式会社 TEL (03) ΔΔΔΔ-XXXX			

該当する数字を○印で囲んでください。

現在所持している旅券について記入してください。

滞在予定期間を記入してください。

親族など、緊急時に必ず連絡のとれる方の氏名、届出者との関係、電話番号等を記入してください。

提出する日付を記入してください。

同居家族 (注意事項 6. 参照)

続柄	氏名	ローマ字 (旅券記載どおり)	(Surname) GAIMU	(Given name) HANAKO	生年月日 西暦 1958年 6月 1日生
妻	名漢字		(姓) 外務	(名) 花子	(*) ①男 ②女 ③長期滞在 ④永住
旅券	旅券番号	発行年月日	有効期間満了日		
	TQ2345678	西暦 1997年 7月 9日	西暦 2007年 7月 9日		
到着日	西暦 1998年 5月 1日	滞在予定	西暦 2003年 5月頃まで		
続柄	氏名	ローマ字 (旅券記載どおり)	(Surname) GAIMU	(Given name) KYOKO	生年月日 西暦 1985年 7月 1日生
長女	名漢字		(姓) 外務	(名) 京子	(*) ①男 ②女 ③長期滞在 ④永住
旅券	旅券番号	発行年月日	有効期間満了日		
	MQ3456789	西暦 1997年 7月 9日	西暦 2002年 7月 9日		
到着日	西暦 1998年 5月 1日	滞在予定	西暦 2003年 5月頃まで		
続柄	氏名	ローマ字 (旅券記載どおり)	(Surname)	(Given name)	生年月日 西暦 年 月 日生
	名漢字		(姓)	(名)	(*) ①男 ②女 ③長期滞在 ④永住
旅券	旅券番号	発行年月日	有効期間満了日		
		西暦 年 月 日	西暦 年 月 日		
到着日	西暦 年 月 日	滞在予定	西暦 年 月 日頃まで		

上記のとおり届出ます。 西暦 1998年 5月 10日
在 ニュー・ヨーク 大使(総領事) 殿 届出人署名 *V. Gaimu*

注意事項

1. 外国に住所又は居所を定めて3年以上滞在する予定の方は、旅券法第16条の規定により在留届の届出義務がありますので、到着後滞りなく、滞在する国又は地域の日本大使館又は総領事館(以下「在外公館」という。)の窓口にてこの在留届を届け出て下さい(なお、届け出るべき在外公館が不明の場合等には、最寄りの在外公館に照会して下さい。また、届出は郵送又はFAXによって行っても差し支えありません。この届出は、緊急等理由の発生の場合に在外公館からの連絡や保護を受けるのに必要です。)
2. 住所、居所、その他の届出事項に変更が生じたとき又は在留地を去る(一時的な旅行を除く。)ときは、必ずその旨を届け出て下さい。
3. ローマ字による氏名表記は、旅券に記載されているとおり記入して下さい。
4. 漢字による氏名は、戸籍に記載されていると通りの氏名を記入して下さい。国際結婚により氏名を変更した方は、旧姓も併せて記入して下さい。
5. 企業又は何らかの組織に所属している場合には、「在留地の緊急連絡先」の欄には、所属している企業又は組織の連絡先を記入して下さい。なお、右企業等に夜間又は休日等連絡ができない場合は、友人、家族等連絡可能な方としても差し支えありません(ただし、この場合には、企業又は組織名と電話番号を括弧書きで併記して下さい。)
6. 同居家族のうち、「本籍」、「日本国内の連絡先」が異なる方又は職業を別に有している方がいる場合には、この在留届はできるだけ各人別に提出して下さい。また、同居家族が書き切れないときは、裏面の「在外公館記載欄」を適宜利用して下さい。
7. 「※」印の箇所は、該当事項を○で囲んで下さい。

用紙の大きさはA4